

7月2日、3日 大雨による被害状況等について【第3報】

(7月13日現在)

1 被害状況

(1) 人的被害
なし

(2) 建物被害

○り災証明被害認定件数

・全壊 1棟（黄瀬川護岸流出による）

・浸水 主に原地区など市内西部地区

床上 118件

床下 37件

その他物件損害 12件

計 167件

※第2報で発表した建物被害件数は、現地調査による件数。

※第3報以降は、被害調査により認定された件数とし、現在調査継続中。

(3) 交通被害

・道路冠水等に伴う通行止め 計26件（県道6件、市道19件、農道1件）

・継続中の通行止め 3件（黄瀬川大橋崩落による通行止め含む）

(4) 農作物被害 ※調査継続中

原地区など市内西部地区の水田に浸水被害があり、詳細を調査中。

(5) その他の被害

ア 公共建築物 雨漏りなど25か所

イ 学校施設 雨漏りなど28か所

ウ 公園 倒木など6か所

エ 河川 流出物堆積など26か所

2 災害ごみ及び土砂等処分状況

(1) 災害ごみ回収量 147.545t

(2) 道路及び家屋内の土砂処分量 約300m³（現在回収作業中）

(3) 流草木 約50m³（現在回収作業中）

3 被災者支援の対応状況

(1) 臨時相談窓口の開設

概要：大雨に伴う被害対応のため、7月5日（月）から7月11日（日）までの期間、原地区センターに臨時の災害対応相談窓口を開設。

相談内容：り災証明書発行のための調査申請受付（150件）、り災証明書に関する相談（19件）、災害ごみに関する相談（11件）、事業者等への融資

等の相談（10件）、消毒剤の配布に関する相談（7件）、その他の相談（15件）

(2) 災害ごみの収集

概要：地域の被災状況に応じて、臨時の災害ごみの集積所を開設。

回収量：147.545t

(3) 災害ごみの自己搬入

概要：大雨被害により生じた災害ごみを清掃プラントへ自己搬入する場合の廃棄物処理手数料の減免。

受付件数：2件

(4) 消毒用薬剤の配布

概要：感染予防のため、浸水家屋向けの消毒用薬剤を自治会を通じて配布。

配布数：逆性石けん液（500ミリリットル）103本

(5) 市営住宅の一時的な使用

概要：大雨により住宅に被害を受けた人に、一時的な入居先として市営住宅を提供。（原則3か月以内の入居期間、家賃・敷金の免除）

入居（一時使用）件数：7件